

看護研究に関するご協力をお願い

「患者さんの身体拘束に関する情報利用について」

3階西病棟では、患者さんの生活の質の向上を目指し、「感染隔離病棟における身体拘束減少に向けた取り組み」について、今回次のような研究を計画しています。

【研究の目的と内容】

3階西病棟には、発熱などの症状がある患者さんが感染隔離目的で入院しています。感染拡大防止のため、看護師は防護服を着用し業務をしています。そのため、訪室までに時間を要することがあります。すぐに訪室できないため、転倒・転落の予防を重視するあまり、身体拘束が長期化してしまう事が考えられます。患者さんの生活の質を低下させないためにも、身体拘束の現状や減少させる方法を考え、減少に向け取り組む事を目的としています。

主な取り組みとしてこれまで看護師1人で行っていた身体拘束の評価を2人で行い、その評価に基づいた身体拘束を実施します。その結果より、適切な身体拘束の実施と、延いては身体拘束の減少させることで、患者様の生活の質の向上に繋げていきたいと考えています。

【研究の対象】

2022年3月～5月と2022年10月～12月に3階西病棟にし、身体拘束を使用した患者さんです。

【個人情報について】

得られた情報は、研究以外には使用しません。また、個人が特定されないように配慮し、情報の管理に関しては特段の注意を払い、個人情報が特定されないよう十分に配慮します。

- ・ 身体拘束患者の人数や拘束の種類、患者情報（年齢、既往歴、意識状態、認知症高齢者の日常生活自立度）をカルテからデータ収集します。
- ・ 氏名は一切記載せず、性別やイニシャルなどの表示もいたしません。
- ・ 年齢は、〇〇歳代、と表記する場合があります。
- ・ 研究終了後にシュレッターにて内容が分からないように破棄することをお約束します。

研究協力の諾否は、自由意志によりご決定頂くため、拒否できることを保証します。拒否されても、診察において一切不利益を被ることはありません。ご自分の情報を使用されたくない場合は、2022年〇月〇日〇時まで、下記の連絡先までご連絡をお願い致します。

何かご不明な点などがありましたら、主研究者または、病棟責任者にお声掛け頂くようお願い致します。

【連絡先】JAとりで総合医療センター 3階西病棟 電話：0297-74-5551（代表）

【連絡受付時間】平日 午前9時～午後4時

【主研究者】宇田 朋世

【病棟責任者】草間由香理（師長）